

参加無料

びんリユースと地産地消がつなぐ北の大地の未来

- 食料自給率*が 200% 超え、全国ナンバー 1 の北海道！*：カロリーベース
日本で地産地消の基盤が最も強い北海道！
道内に製びん工場はありませんが、「リユース」すれば、ガラスびんも地産地消！
びんリユースに関わる消費者・事業者・行政などのステークホルダーが一堂に会し、未来に向けた北海道のびんリユースと地産地消の可能性とあり方を探ります。

開催日時

2026

4/17 (金)

会場

札幌市男女共同参画センター 大研修室
札幌市北区北 8 条西 3 丁目エルプラザ内 4 階

開催方法

対面・オンライン

開催時間

13:30 ~ 16:50 (開場 13:00 ~)

プログラム

基調講演

「市民から直接回収「みんなのマイボトル」の取り組みについて」

男山

山崎 五良 氏 (男山株式会社 取締役)

事例紹介①

「ペットボトルからリユースびんへ」

佐藤 静 氏 (生活クラブ北海道
理事・サステイナブル委員会担当)

事例紹介②

「すてる」から「めぐる」暮らしへ
～リユース容器シェアリングプラットフォーム
「Megloo」が繋ぐ地域の未来～

善積 真吾 氏 (株式会社カマン 代表取締役 / CEO)

事例紹介③

「北海道におけるリユースびんの可能性と期待」

石塚 祐江 氏 (NPO 法人 環境り・ふれんず 代表理事)

対象

- ・消費者
- ・事業者
- ・行政関係者
- ・学識有識者

スケジュール

- 13:30～ 開会挨拶
- 13:40～ 基調講演
- 14:10～ 事例紹介①
- 14:30～ 事例紹介②
- 14:50～ 事例紹介③
- 15:10～ 休憩
- 15:25～16:45 質疑応答・意見交換
- 16:50 閉会挨拶・閉会

REUSE

主催：びんリユース推進全国協議会

お問い合わせ先

https://www.bin-reuse.jp/contact/reuse_contact.php

参加申込みはこちら **申込締切 4/10(金)**

右記 QR コードまたは申し込みフォームよりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S707786320/>

